

令和8年5月11日

保護者様

八代市立松高小学校
校長 村山 勝宣

サポートルーム（校内教育支援センター）の設置と活用について（お知らせ）

初夏の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、文部科学省の不登校対策の推進に基づき、本校では児童一人一人の多様な状況に応じ、誰もが安心して学べる居場所を確保するため、「サポートルーム」を設置いたしました。

つきましては、その設置目的や活用方法について下記の通りお知らせいたします。お子様の健やかな成長のため、学校全体で支援体制を整えてまいります。

記

1 設置の目的

不登校傾向にある児童や、教室での学習に不安を感じている児童が、自分のペースで安心して過ごしたり、学習に取り組んだりできる「第2の居場所」として設置します。学校とのつながりを保ち、社会的な自立や教室復帰に向けたステップを支援することを目的としています。

2 サポートルームの役割と支援内容

- (1) **安心できる居場所の提供**：教室に入りづらい時、一時的に気持ちを落ち着かせる場として活用できます。
- (2) **個別の学習支援**：一人一人の習熟度や体調に合わせ、タブレット端末や自習用教材を用いた学習をサポートします。
- (3) **相談・心のケア**：専任の生徒指導支援員やスクールカウンセラー（SC）等と連携し、困りごとや不安に寄り添う相談を行います。

3 利用について

- (1) **対象**：登校に不安がある、または一時的に教室での学習が困難な全ての児童。
- (2) **利用時間**：8：30から12時30分の間。
- (3) **申込方法**：利用を希望される場合は、まずは担任または学年主任までご相談ください。保護者の方の意向を確認しながら対応を検討いたします。

4 その他

サポートルームでの活動や学習状況については、適宜ご家庭と情報を共有してまいります。気になることやご相談がございましたら、いつでも学校までご連絡ください。